

## 第8回坂東PA関連事業に関する整備方針検討委員会（概要）

■日 時：令和4年2月17日（木）14：00～15：30

■場 所：坂東市役所 3階 大会議室

■出席者：委員

納口委員長・鈴木清副委員長・風見委員・滝本委員・張替委員・  
鈴木功委員・長妻委員・宮部委員・松本委員・北島委員・山口  
委員・松崎委員・鈴木博委員・土田委員

（欠席：荒木委員・石川委員・田村委員）

オブザーバー委員

江波戸委員・小針委員・佐藤委員・小貫委員

（欠席：青木委員・桑名委員・柏崎委員・石川委員・青野委員）

市・事務局

内田都市整備課長・植本副参事・張替係長・張替主幹

### ●議事

#### （1）地区計画について

地域利便施設の整備に向けて民間活力の導入を図るため、地区計画を策定することについて説明を行った。

#### （2）サウンディング型市場調査について

地域利便施設の整備及び運営に関し、民間事業者との対話を通じて、事業の実現可能性や実施主体の検討を行うことについて説明を行った。

#### （3）今後の予定について

コンビニ事業者の公募時期について、一部スケジュールの変更を行う旨説明を行った。

## ●意見交換での主な内容

### 議事1：地区計画について

- 民間活力の導入に向けて、土地の活用について必要なことを定めていくことは重要である。
- 位置図などを示す際は、誰もがイメージしやすいように、整備中でもよいので、必要な情報（道路など）は記載すること。

### 議事2：サウンディング型市場調査について

- 地域利便施設の整備を進めるに当たり、民間活力の導入を検討するためには、民間事業者の方の意見を聴くことは重要である。  
その際、地域利便施設周辺の状況（前面道路（市道弓馬田638号線）の整備状況など）も、出来る限り情報提供していくこと。
- 公園部分に、温浴施設等の高齢者も利用できる施設を誘致してみるのはいかがでしょうか。

### 議事3：今後の予定について

- 坂東PAは、圏央道の4車線化工事に合わせて、令和4年から6年までに完成を目指している。地域利便施設は、PAに合わせて物販施設の整備を目指す。

### 議事4：その他

- 防犯灯や横断歩道の設置については、安全対策を考慮し検討すること。
- 地域利便施設には防災面でも期待しており、高速道路を利用した広域からの避難者も考慮しながら、広域的な防災拠点という考えで計画を進めてもらいたい。
- 地域利便施設の整備について、地域住民や道路利用者等の利便性向上のための方策を十分検討して進めてほしい。